海保ヘリ飛行中 部品4個落下か

羽田基地

第三管区海上保安本部（横浜）によると、羽田航空基地所属のヘリコプターの飛行後点検で、ボルトなど部品計四個がなくなっていた。十九日の飛行中に落下した恐れがあり、国土交通省や警察などに通報した。被害の情報はないとしている。

羽田航空基地によると、中型ヘリのスーパーピューマ225で、パトロールのため、十九日午後二時過ぎに羽田空港を離陸。静岡県下田市の下田浄化センターで二度離着陸したほか、伊豆諸島の新島周辺を飛行して午後四時半過ぎに羽田へ戻った。

部品は、機体後部のカバーを固定する金属製のボルト（重さ二・九グラム）とワッシャー（重さ一・五グラム）。